

広報あかけ 1

No.396

発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池 1146番地の1 ☎0947(28)2004 編集/総務課

★町の人口 10,402人(+49)男4,878人(+12)女5,524人(+37)世帯合計3,687(+67)平成7年11月30日現在()は前年同月との比較です。



沖さん親子 「元気が1番!」沖由美子さん(S35年生まれ、大浦団地2)「一輪車乗りをがんばる」知佳ちゃん(写真右、S59年生まれ)「友だちをたくさんつくる」明佳ちゃん(写真中、S59年生まれ)



木月さん親子 「家族が健康で!」木月秀利さん(S23年生まれ、東組)「ディズニーランドへ友だちと行きたい」美奈さん(S47年生まれ)



中本さん親子 「まず家族の健康が1番」中本富美子さん(S23年生まれ、上桜町)「第1は健康、そして海外旅行に行きたい」洋子さん(S47年生まれ)



日高さん親子 「健康を第1に!」日高美佐恵さん(S23年生まれ、草場上)「習字もがんばり、サッカーはレギュラーをめざす」恵介くん(S59年生まれ)

子年生まれの親子です

あけましておめでとございます。町内の子年生まれ824人の中から4組の親子に抱負を聞いてみました。

<子年生まれ>

- ・M33年 3人
- ・M45年 23人
- ・T13年 113人
- ・S11年 115人
- ・S23年 198人
- ・S35年 107人
- ・S47年 127人
- ・S59年 138人

視点

あけましておめでとございます。

今年(ねど)は子年。昔は夜になると、ネズミが天井裏を走り回り、チュウチュウと鳴く声(ねど)が聞こえたりした。最近(ねど)は純粋な日本家屋が減ってきているためか、家屋の構造が変わってきたからか、天井裏を走ったり鳴いたりするネズミの話はほとんど聞かない。

▼ネズミは、数も種類も多く、ほ乳類の約半数、千七百種を占めるといわれている。しかも、ほぼ全世界に分布している。ネズミ算という言葉もあるように、繁殖力がおう盛で、一回に二十匹の子を生む種類もある。

▼人間は、昔からネズミの害に悩まされている。農作物を荒らしたり、貯蔵食糧を食べたり、ときには電線やガス管をかじって人間を困らせたりにしている。また、下水道など不衛生な場所を通り道にするため、伝染病であるペストをもたらすこともある。古代アテネやローマ帝国が滅びたのはネズミのペストだという説もある▼ことわざも多い。「窮鼠猫を噛む」や「泰山鳴動して鼠一匹」など、身近な動物でもある▼子年は十二支のトップ。昨年は、震災や事件の多い暗い年であったが、今年は気分一新して、いい年でありたい。